



令和2年1月1日  
第78号

発行者  
社会福祉法人  
庄内福祉会 本部

# 新春のお慶びを 申し上げます

庄内福祉会 理事長 根岸捷彦

令和二年の年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと、心よりお喜び申し上げます。

庄内福祉会も設立から十五年目を迎える節目の年となりました。

これもひとえに、ご利用いただいている方々を始め、ご家族の皆様並びに地域の皆様のご指導ご協力の賜物と厚く感謝申し上げます。

当法人の運営している在宅介護複合施設ほづみは、通所介護事業（デイサービス）、短期入所生活介護事業（ショートステイ）、居宅介護支援事業（ケアマネジャー）が同じ屋根の下で事業を行っております。

新元号へと改元された令和元年は、西荒瀬小学校二年生との交流

は、西荒瀬小学校二年生との交流

## 新春もちつき大会



## 感染症の流行期です

インフルエンザ・ノロウイルス等の流行期となっております。  
感染症の予防は、手洗い、うがいが基本です。また、発熱等の症状がある場合は、早めに医療機関の受診をお願いいたします。  
当施設では、感染症の発生状況により、面会をお断りする事もございますので、ご了承ください。

会や、酒田特別支援学校中・高部との交流活動、酒田特別支援学校高等部の現場実習など、地域の学校関係者の方々より大変お世話になりました。

通所介護事業では、ご利用される方々の日常生活動作の維持・向上を目的に、開設以来から続けている機械を使用した運動や、歩行、レクリエーションなど、課題に応じ工夫した活動を行っております。また、平成三十年度の介護報酬改定にて新設された、ADL維持等加算を算定しております。これはご利用者の心身機能の重度化を防止し、維持できているか評価することと算定できる加算です。令和元年度この加算を算定しているのは、酒田市では4事業所のみです。短期入所生活介護事業は、介護

保険制度上の自立を目的としているだけでなく、ご家族様の長期の外出や、介護負担の軽減などにより、一泊から比較的長期に利用されたりと多様なニーズにお応えしております。

また、ショートステイではご利用者の外出の機会も重要と考えております。幾つか紹介しますと、春には最上川舟下りへ出掛け、心地良い舟の中で、景色を眺めながらおいしいお弁当を食べ、清々しい空気の中では心身も癒されます。もう一つは、ホテルリッチ&ガーデン酒田様完全協力のもと行われる食事会です。ご利用者個々の食事形態に合わせたランチコースをいただきます。コース料理といういつもと違う昼食は大変に喜ばれるものです。

介護保険制度は創設以来二十年となります。サービスを利用する方は増加し、高齢者の介護に無くてはならないものとなっております。しかしながら、現在の日本は超・超高齢社会へ向かい今後の財政面と人手不足が心配されます。

このような中、在宅介護複合施設ほづみは、介護保険制度の現実を直視し、介護サービスをご利用される方々のニーズにお応えできるよう、サービス向上に努めて参る所存でございます。

最後に今年も皆様のご健勝ご多幸をご祈念申し上げます。としませす。



# Christmas Viking

クリスマス  
バイキング

12月24日の昼食はクリスマスバイキングをいただきました。テーブルに並んだ数々の料理に皆さんお腹いっぱいいただきました。



# Merry Christmas

ささやかなプレゼントです

